



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和4年12月1日
総務部危機管理防災課

もりおか暮らしのアンケート集計結果について

東日本大震災により被災し盛岡市内に転居している方に対し、今後の支援活動の参考とするため、現在の仕事・健康等の状況及び今後の居住意向等を尋ねるアンケートを実施し、結果を取りまとめましたのでお知らせします。

記

- 1 対象
491世帯（令和4年9月28日現在）
東日本大震災以降盛岡市に転居し、現在も市内に居住している世帯の意見を代表する方、又は世帯主（主たる生計維持者）の方
- 2 回答数
236世帯（48.1%）
- 3 実施期間
令和4年10月7日～11月9日
- 4 調査方法
郵送、原則無記名
- 5 調査結果
別紙のとおり

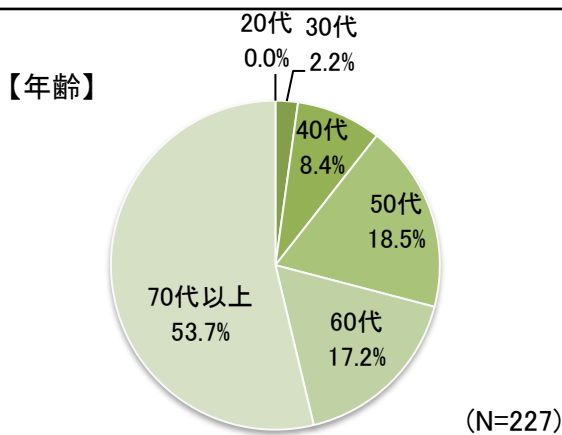
盛岡市総務部危機管理防災課 担当：佐藤 楓
〒020-8530 盛岡市内丸12番2号
TEL：019-613-8386（直通）
FAX：019-622-6211（代表）
MAIL：kikikanri@city.morioka.iwate.jp

もりおか暮らしのアンケート集計結果

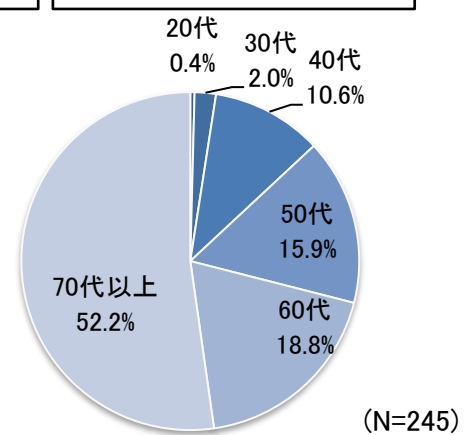
年度	令和4年度	令和3年度
対象	東日本大震災以降盛岡市に転居し、現在も市内に居住している世帯の意見を代表する方、又は世帯主(主たる生計維持者)の方 (令和4年9月28日時点)	東日本大震災以降盛岡市に転居し、現在も市内に居住している世帯の意見を代表する方、又は世帯主(主たる生計維持者)の方 (令和3年9月28日時点)
対象数	491世帯	497世帯
回答数	236世帯	250世帯
回答率	48.10%	50.30%
実施期間	令和4年10月7日～11月9日	令和3年10月14日～11月4日
調査方法	郵送、原則無記名	郵送、原則無記名

回答者の属性

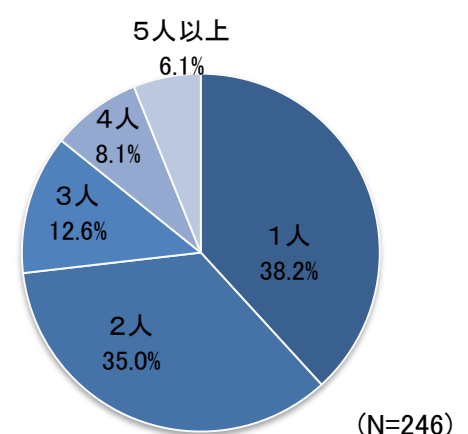
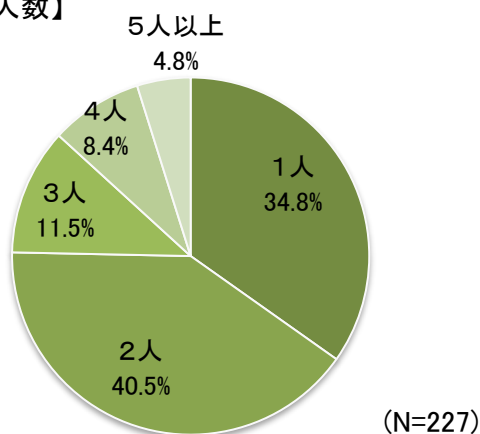
令和4年度



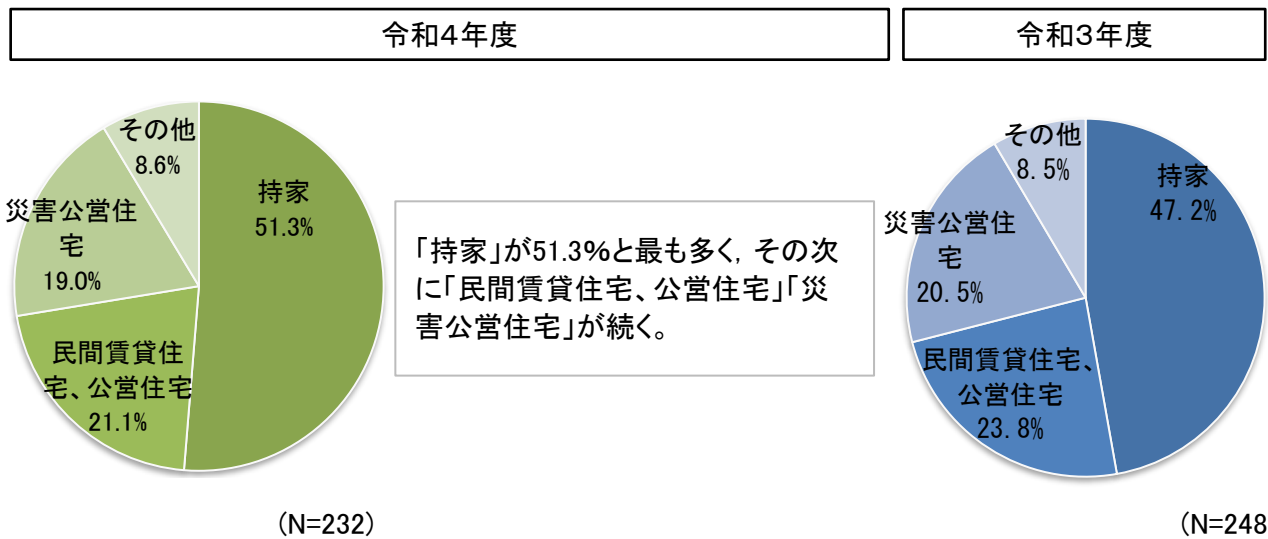
令和3年度



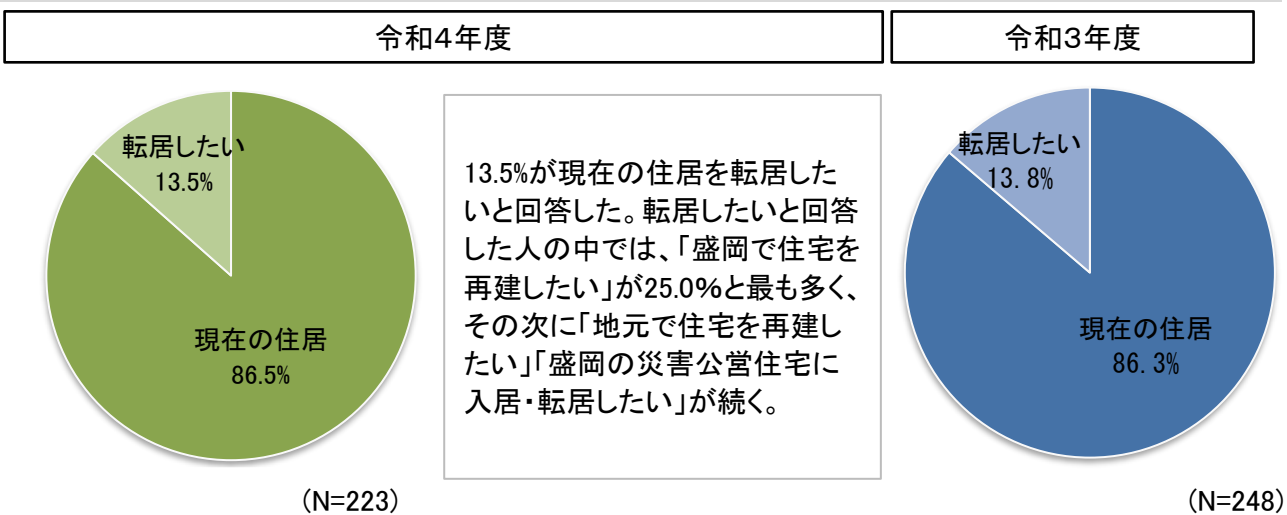
【世帯人数】



◆問1 あなたは、現在どのような住居にお住まいですか。



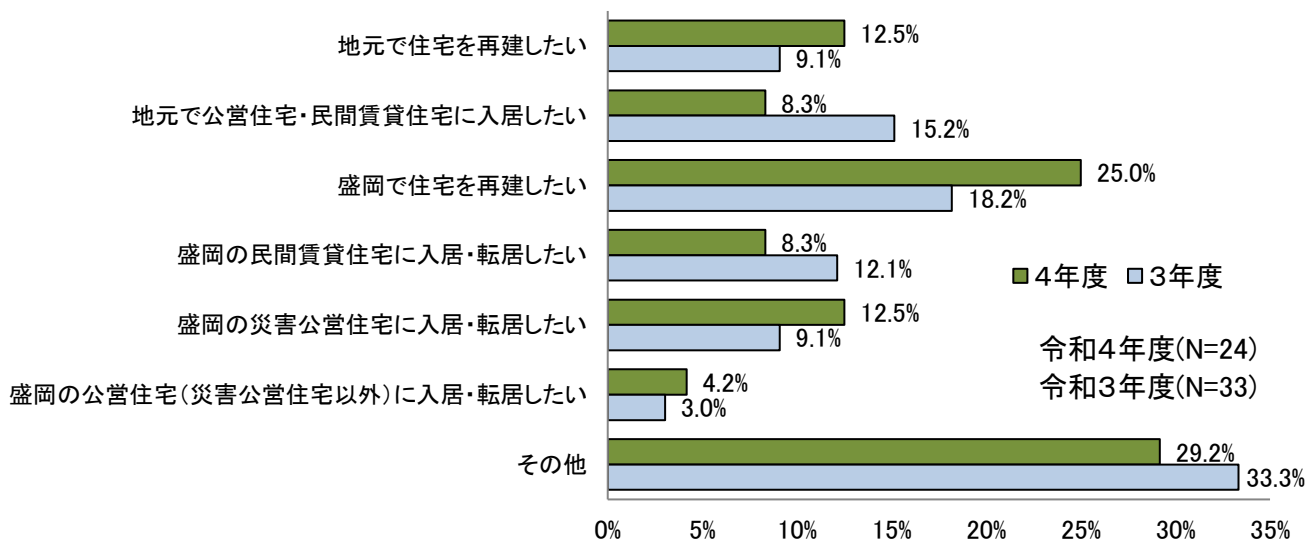
◆問2 これからの住まいをどのようにしたいと考えていますか。



※令和4年度との比較用に令和3年度結果を加工

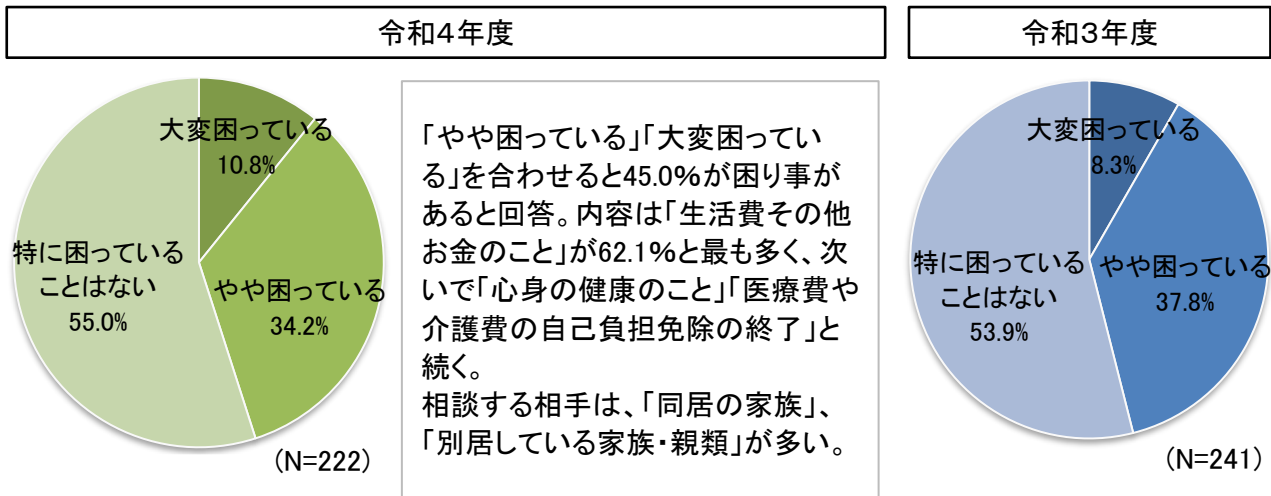
〔問2で「転居したい」と回答した方にお伺いします。〕

問2-1 どのようにしたいですか。



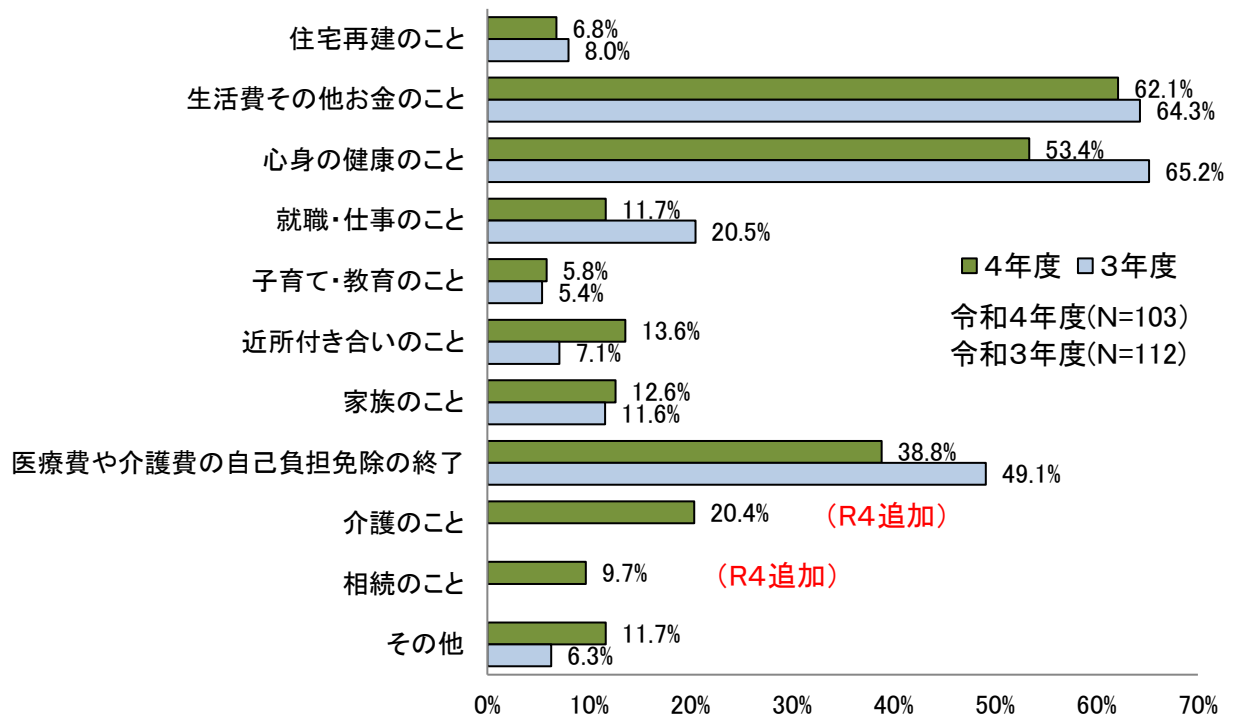
※令和4年度との比較用に令和3年度結果を加工

◆問3 あなたの暮らしの状況を教えてください。



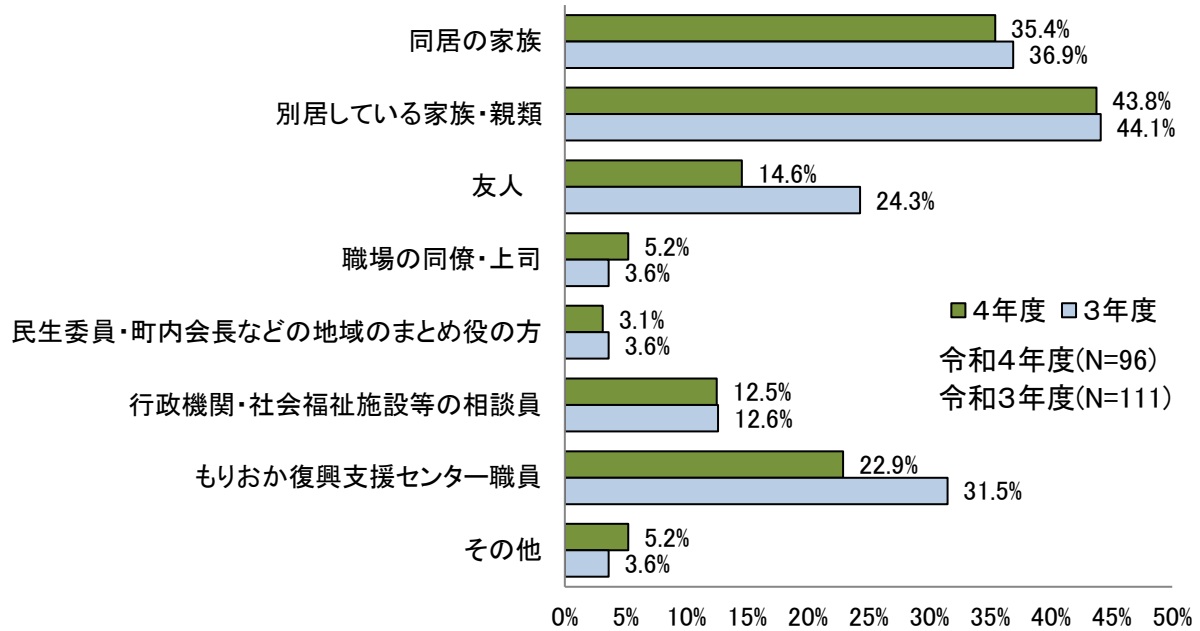
[問3で「やや困っている」「大変困っている」と回答した方にお伺いします。]

問3-1 現在の困り事や心配事は何ですか。(複数回答)【R4選択肢追加】



〔問3で「やや困っている」「大変困っている」と回答した方にお伺いします。〕

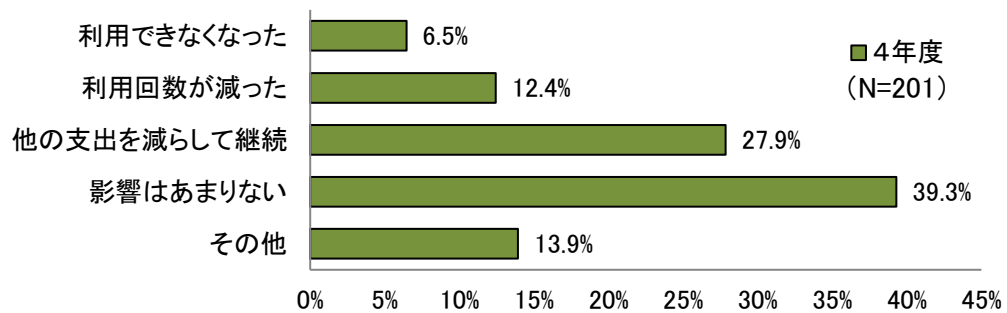
問3-2 生活上の困り事や心配事を相談する相手は誰ですか。(複数回答)



【その他欄記載内容】

- ・かかりつけの病院のドクターカウンセラー
- ・住宅センター

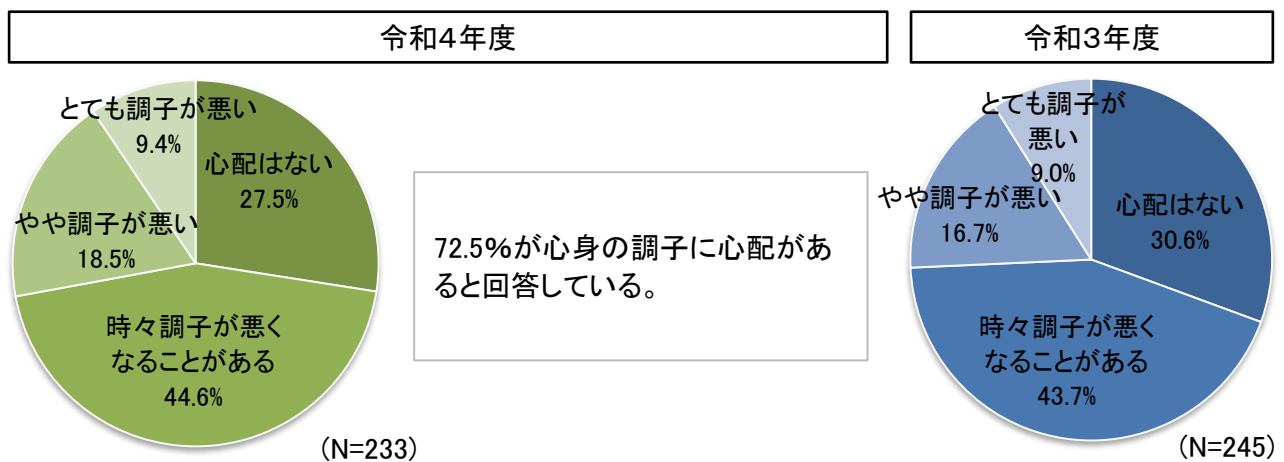
問3-3 医療費や介護費の自己負担免除の終了による影響はありますか。【R4新設】



【その他欄記載内容】

- ・医療費の負担を大きく感じている。
- ・病院に通う回数が減った。
- ・もともと利用していない。
- ・互助会制度の利用
- ・預金の取り崩し、土地の売却

◆問4 あなたの心身の健康の状況を教えてください。

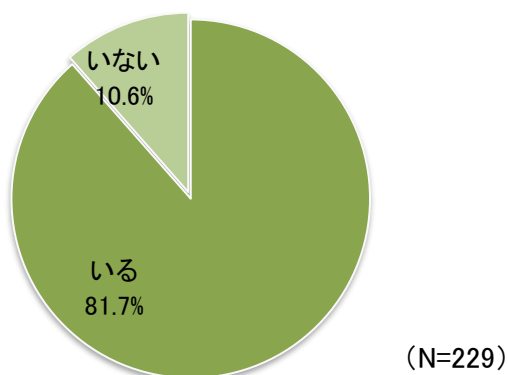


〔問4で「時々調子が悪くなることもある」「やや調子が悪い」「とても調子が悪い」と回答した方にお伺いします。〕

問4-1 現在、医療機関を受診していますか。



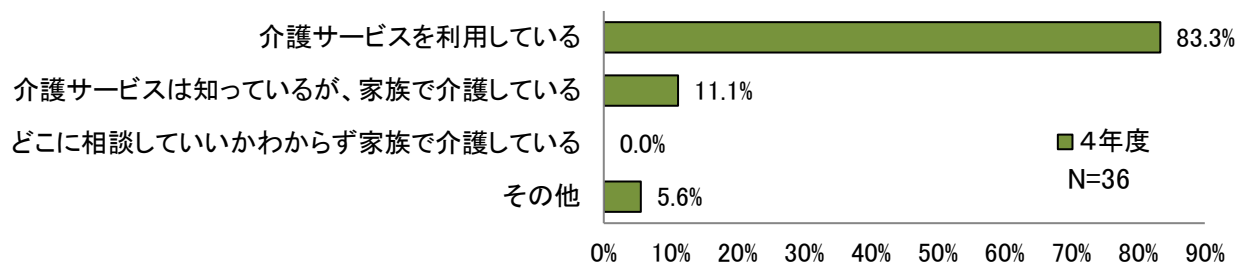
◆問5 家族に介護を必要としている人(要介護者)がいますか。【R4年新設】



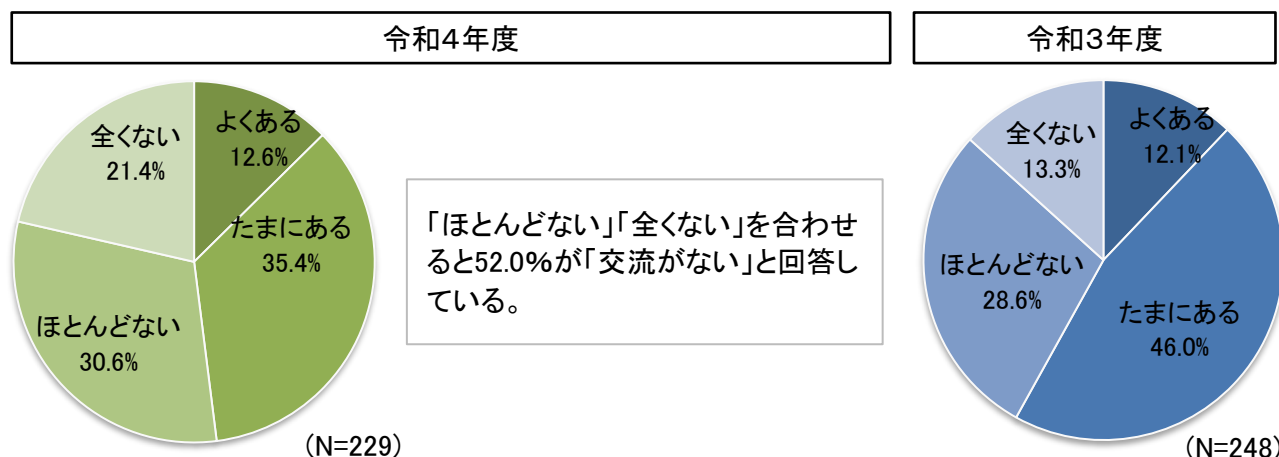
81.7%が家族に介護を必要としている人がいると回答。そのうち83.3%が介護サービスを利用していると回答しているが、11.1%は家族で介護していると回答。

〔問5で「いる」と回答した方にお伺いします。〕

問5-1 その方の介護はどのようにされていますか。【R4年新設】



◆問6 近所の方(町内会、民生委員を含む)と交流はありますか。

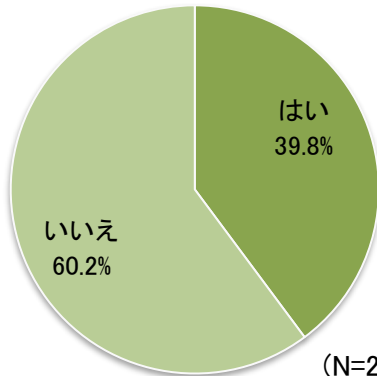


「ほとんどない」「全くない」を合わせると52.0%が「交流がない」と回答している。

◆問7 あなたは、現在仕事をされていますか。

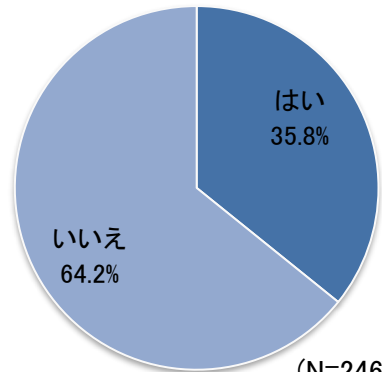
令和4年度

令和3年度



(N=231)

「仕事をしている」と回答したのは39.8%。
生計維持の手段は、年金が64.6%と最も多く、次いで給与収入が35.4%、貯蓄を取り崩しているとの回答が27.0%となっている。



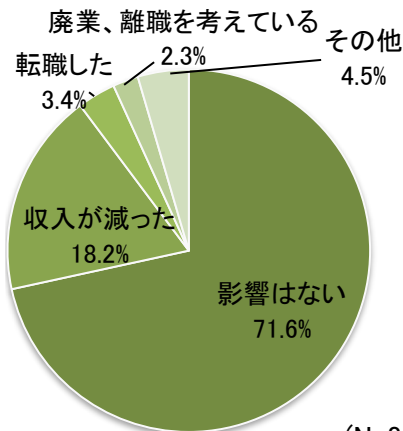
(N=246)

〔問7で「はい」と回答した方にお伺いします。〕

問7-1 新型コロナウイルス感染症による影響はありますか？

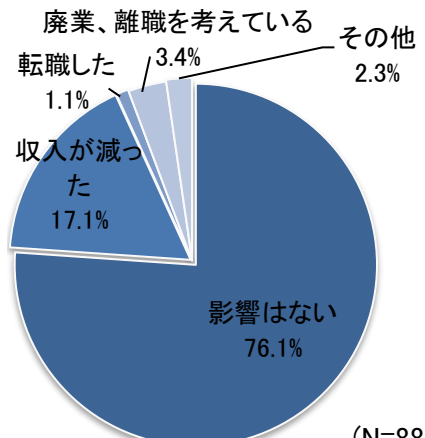
令和4年度

令和3年度



(N=88)

「影響はない」と回答した割合が高いが、28.4%の人が収入の減少や転職、廃業や離職などの影響を受けている。



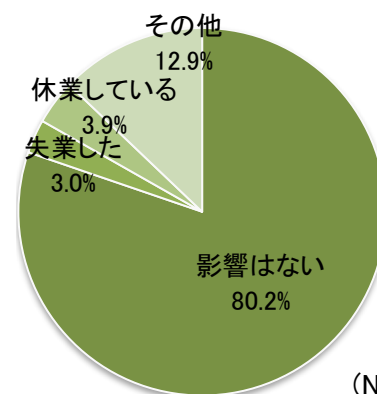
(N=88)

〔問7で「いいえ」と回答した方にお伺いします。〕

問7-2 新型コロナウイルス感染症による影響はありますか？

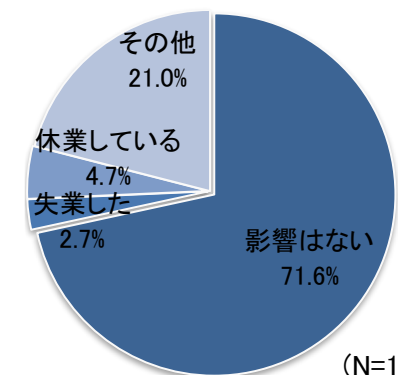
令和4年度

令和3年度



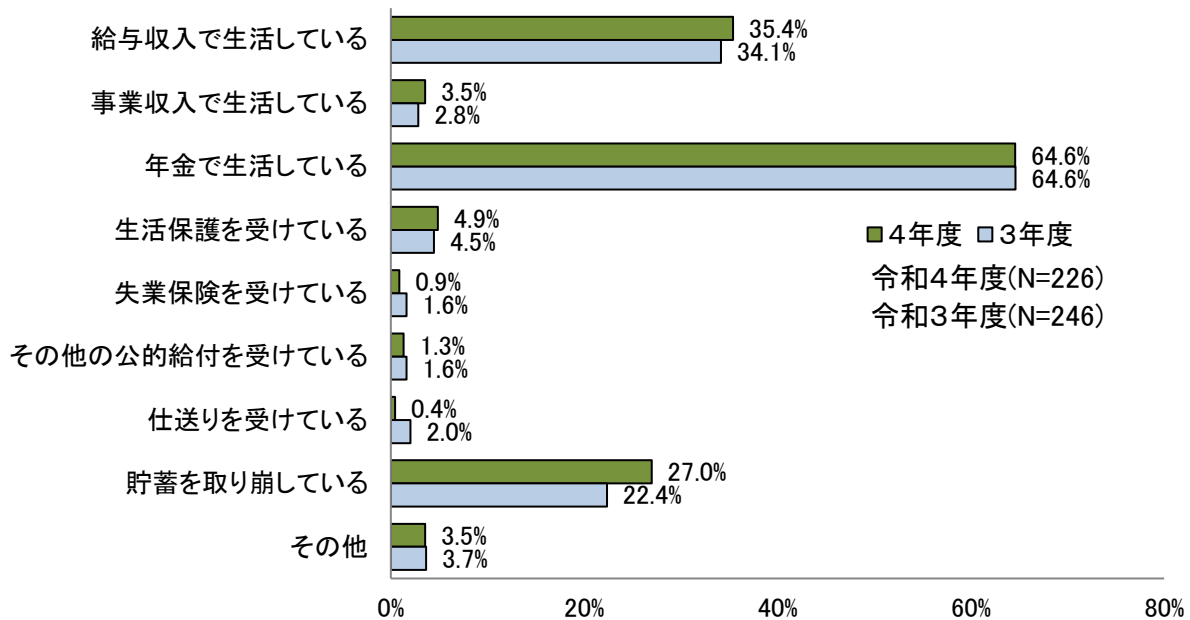
(N=101)

「影響はない」と回答した割合が高いが、19.8%の人が失業や休業などの影響を受けている。

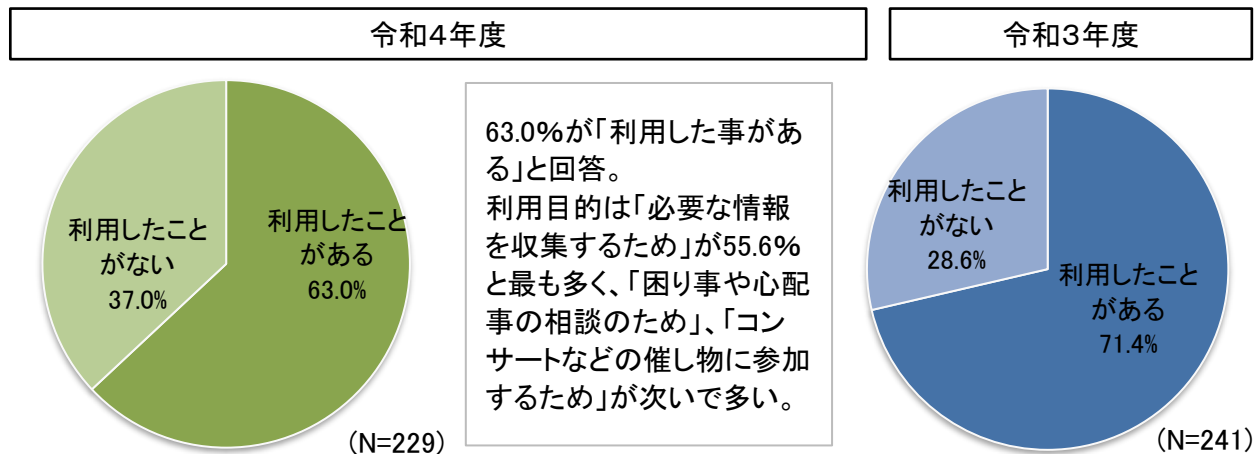


(N=148)

◆問8 あなたの世帯は、どのように生計を維持していますか。(複数回答)

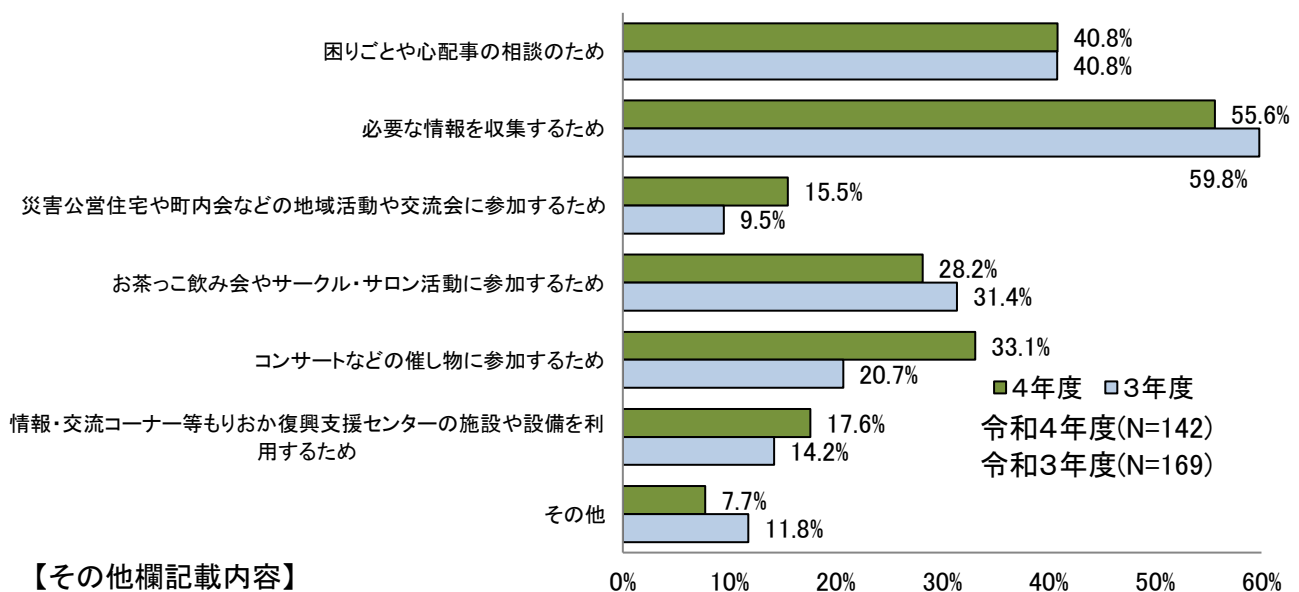


◆問9 あなたは、もりおか復興支援センターを利用したことがありますか。



〔問9で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問9-1 あなたは、もりおか復興支援センターをどのように利用しましたか。(複数回答)



【その他欄記載内容】

- ・入居相談のため。
- ・ハローワーク、失業申請の仕方を教えてもらった。
- ・出かけるのが大変
- ・顔を見たり話したりするため。
- ・家族のことについての相談

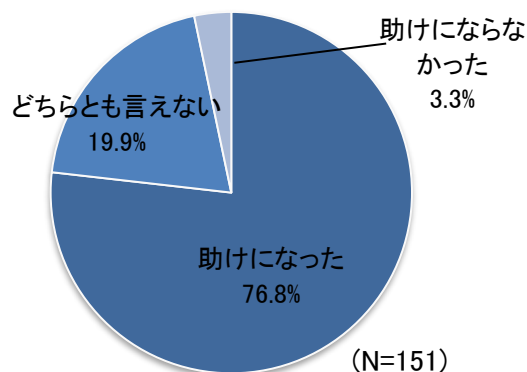
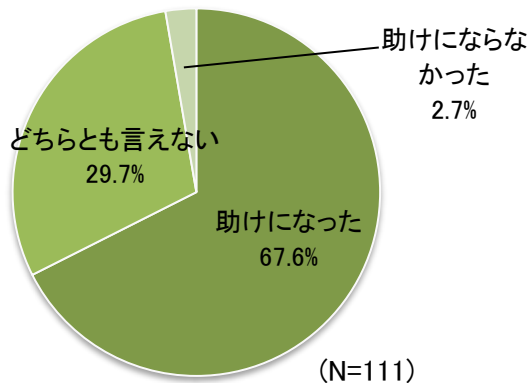
[問9で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。]

問9-2 あなたは、もりおか復興支援センターを利用してどのように感じましたか。

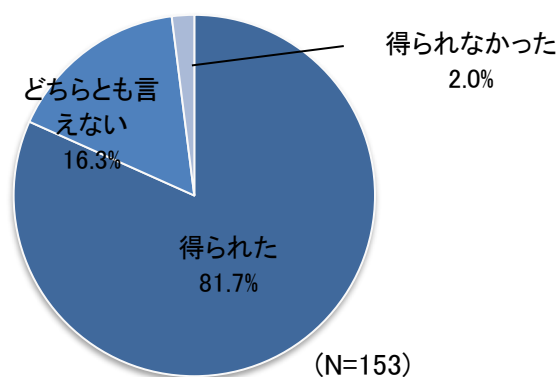
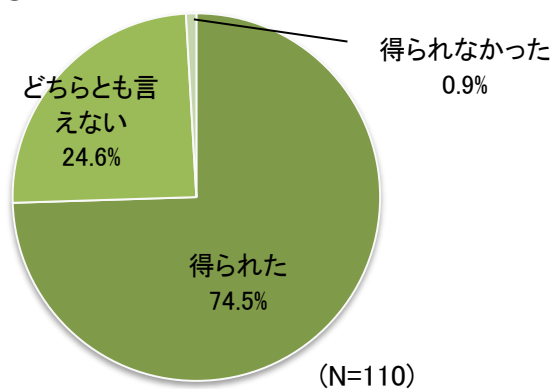
令和4年度

令和3年度

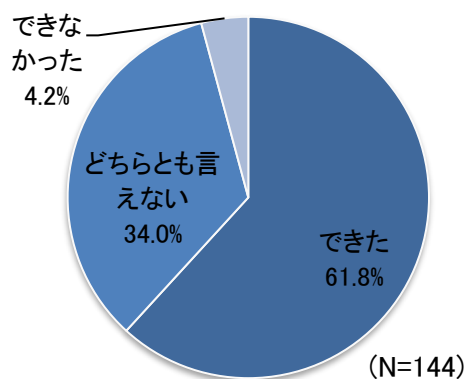
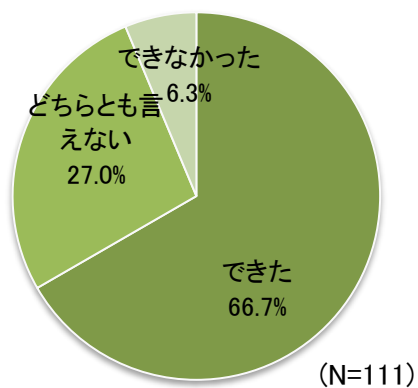
① 困り事や心配事を解決する助けになった



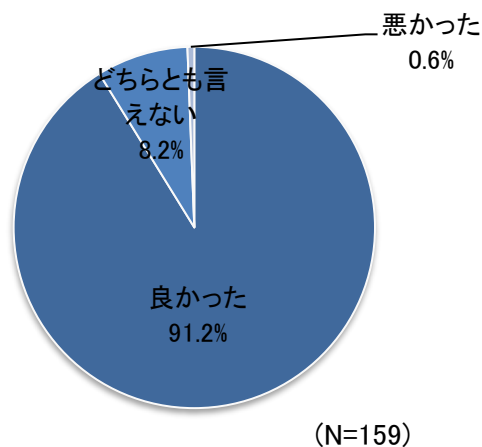
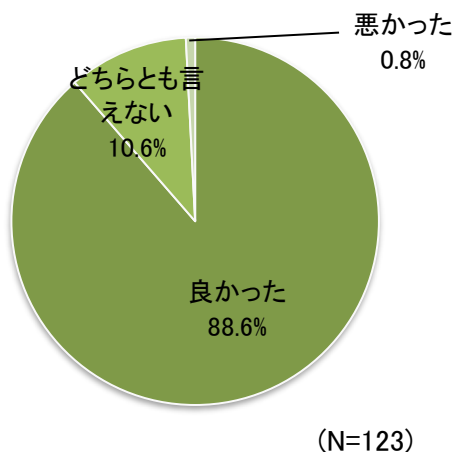
② 必要とする情報が得られた



③ リフレッシュできた



④ 職員の対応が良かった

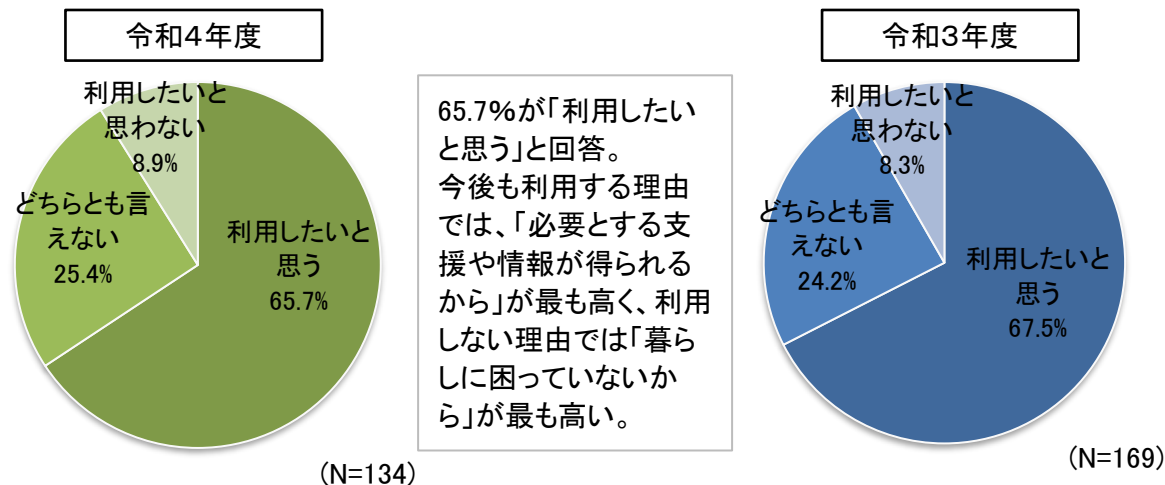


【自由記載欄】※趣旨を損なわない範囲で修正を加えている部分があります。

- ・コンサート等出かけられ、リフレッシュできた。
- ・懐かしい顔、言葉なまりに嬉しくなる。
- ・職員の方にとても感謝している。
- ・身内や友人に話せないことでも相談することができ、定期的に自宅にも訪問してもらえるので心強い。
- ・遠いので、近くのしえあハート村に時々行くようになった。駐車場もあるし職員の対応がとても良い。
- ・人を選んで笑顔で迎えてくれる人、冷たい態度で迎える人がいる。
- ・毎月訪問していただき感謝している。歩行が困難のため今は出かけていない。
- ・いつも丁寧に相談に乗ってくれる。
- ・定期的に家の方に訪問してくれて、義母の様子を見に来てくれて感謝している。
- ・話を聞いても、現実的な解決にはならない。
- ・困っている時の話を聞いてもらうだけでも少しストレスから開放される。

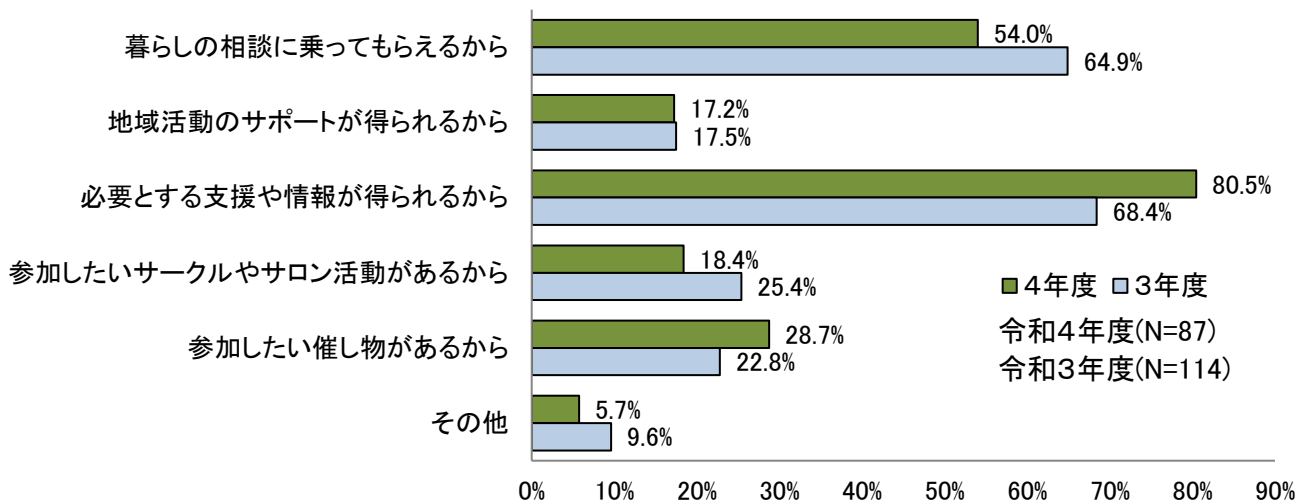
〔問9で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問9-3 あなたは、もりおか復興支援センターを今後も利用したいと思いますか。



〔問9-4で「利用したいと思う」と回答した方にお伺いします。〕

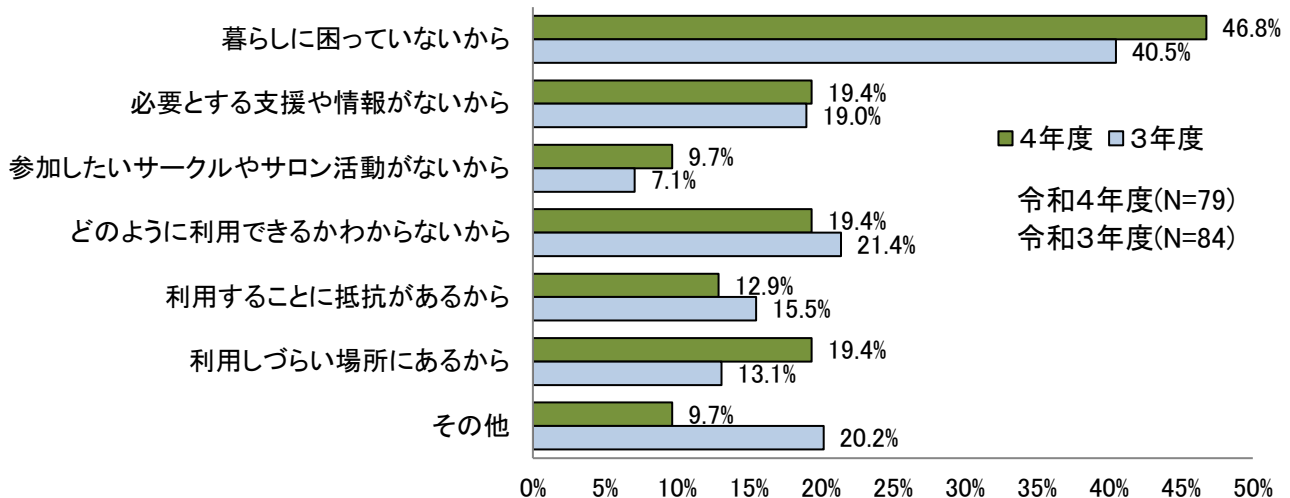
問9-4 あなたが、もりおか復興支援センターを今後も利用したいと思う理由を教えてください。(複数回答)



【その他】

- ・足腰が弱く家にいることが多い。復興支援センターの方は月1回は来て話し相手をしてくれとても嬉しい。
- ・同郷で顔合わせて何となく心が安らぐ。
- ・所長さん、職員さんと交流があるだけでも心が落ち着くことがあるから。
- ・親戚や知人等に話しづらいため、この状況を踏まえて相談できる場所があることはありがたいし心強い。
- ・現在は足腰が弱く催し物には参加できませんが、時々家庭訪問をして下さるのでほっとします。
- ・盛岡中心部に出向いた場合に頼りになる。

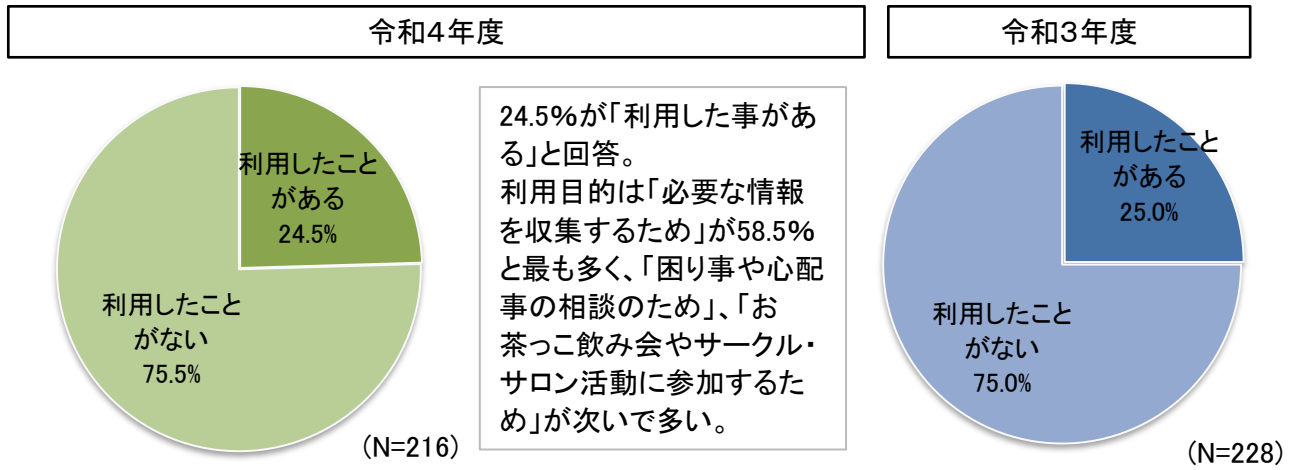
〔問9で「利用したことがない」、問9-4で「利用したいと思わない」と回答した方にお伺いします。〕
問9-5 あなたが、もりおか復興支援センターを利用しない、今後利用しようと思わない理由を教えてください。(複数回答)



【その他】

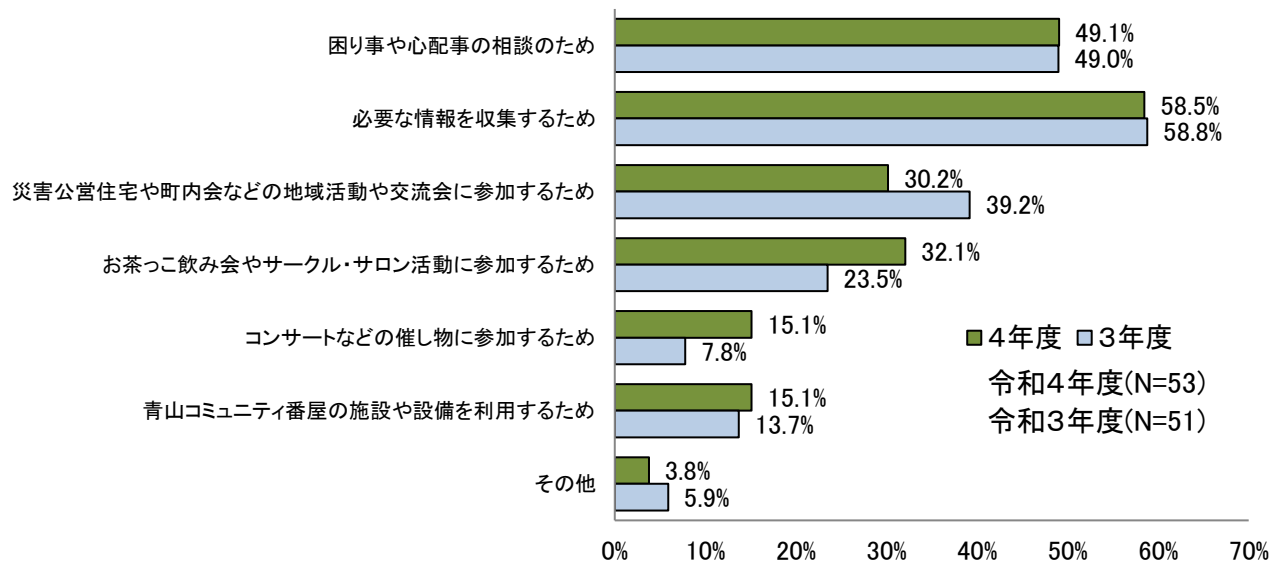
- ・コロナ禍になってから外出できなくなったから。
- ・時間がないため。忙しいため。
- ・都南地区に在住しているから。南部在住の人に支援が少ないように感じる。
- ・サークルやサロンは家族の送迎がないと参加できない。
- ・震災後10年以上が経ちすでに自分たちの新しいコミュニティ(職場等)ができているから。
- ・最低限の生活はできているから。
- ・来訪してくださるので十分だから。
- ・震災から11年以上経って盛岡での生活にも慣れて自立していかないと考えています。
- ・震災被害に触れたくない。
- ・青山コミュニティ番屋の方を利用している。職員さんたち、みんな親切に相談指導を受けているから。

◆問10 あなたは、青山コミュニティ番屋を利用したことがありますか。



〔問10で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問10-1 あなたは、青山コミュニティ番屋をどのように利用しましたか。(複数回答)

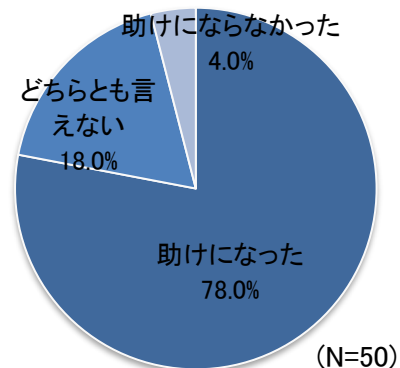
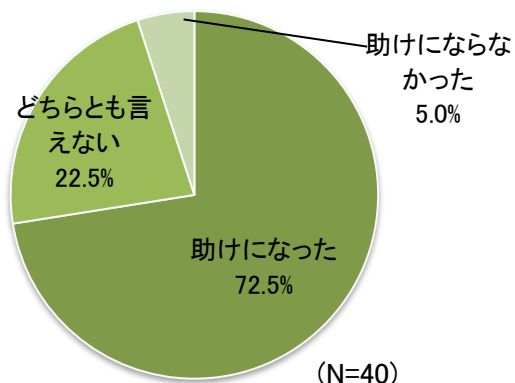


〔問10で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

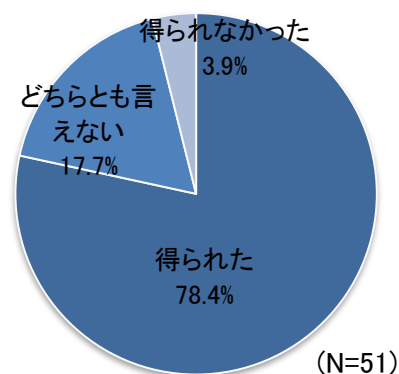
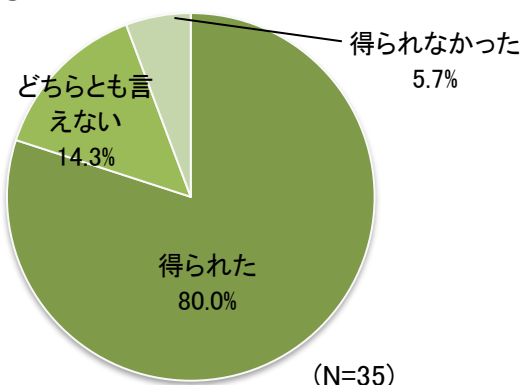
問10-2 あなたは、青山コミュニティ番屋を利用してどのように感じましたか。

令和4年度	令和3年度
-------	-------

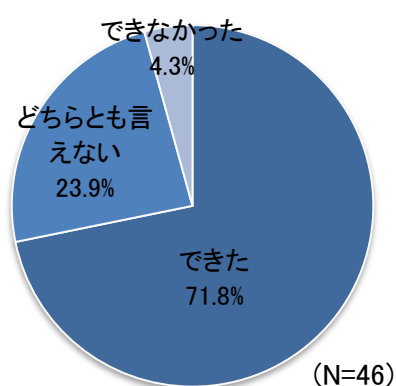
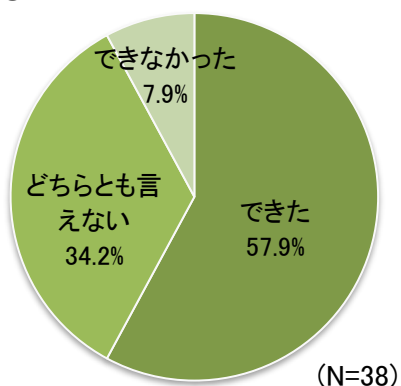
① 困り事や心配事を解決する助けになった



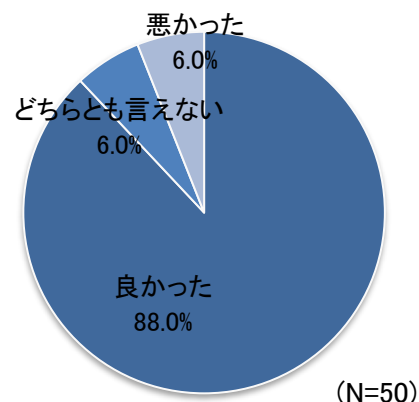
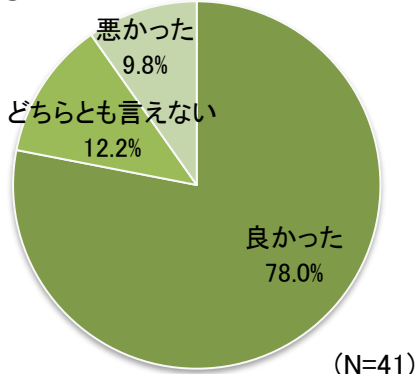
② 必要とする情報が得られた



③ リフレッシュできた



④ 職員の対応が良かった

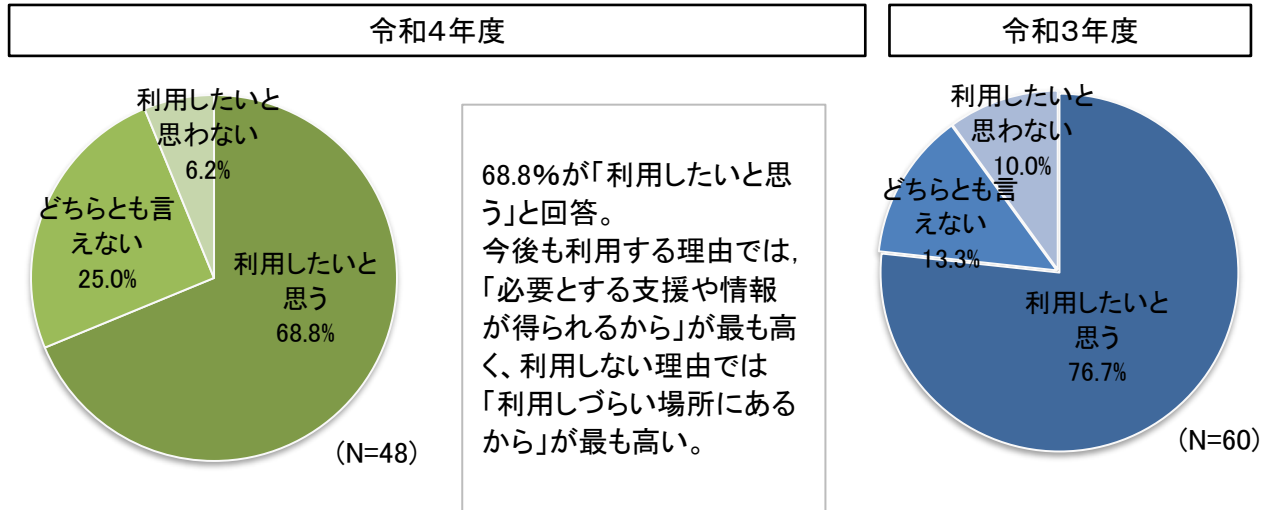


【自由記載欄】※趣旨を損なわない範囲で修正を加えている部分があります。

- ・近くにあり徒歩でも行けるので、今後も利用したい。
- ・復興支援センターも番屋も日・月が休業だが、どちらか月曜出勤職員を設け、留守番対応をしてほしい。
- ・駐車場がわからない。
- ・誰かが苦情を言うと、苦情を言った人だけの話を聞く。

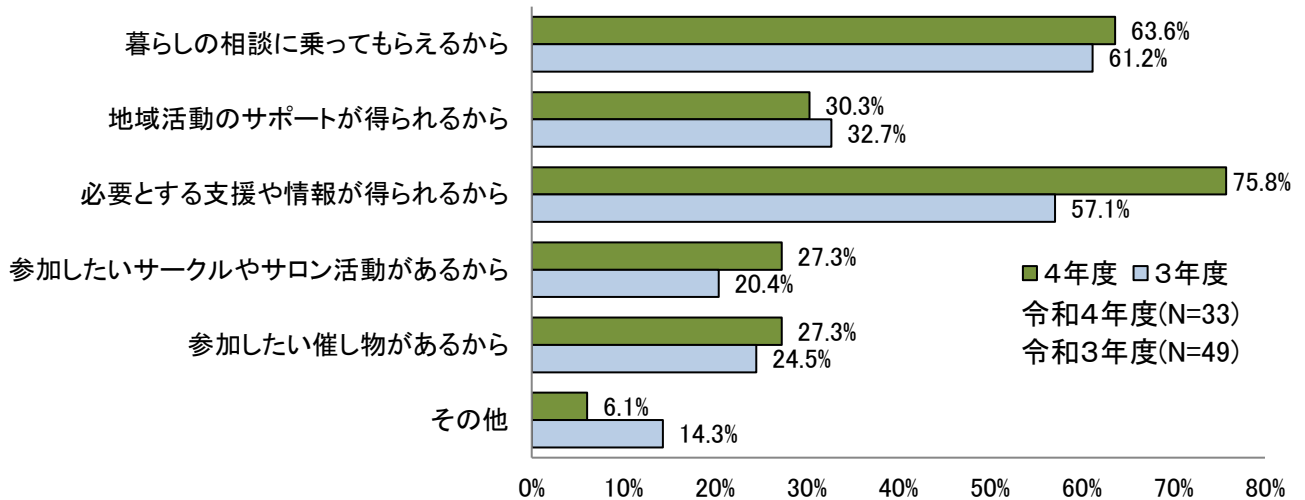
〔問10で「利用したことがある」と回答した方にお伺いします。〕

問10-3 あなたは、青山コミュニティ番屋を今後も利用したいと思いますか。



〔問10-4で「利用したいと思う」と回答した方にお伺いします。〕

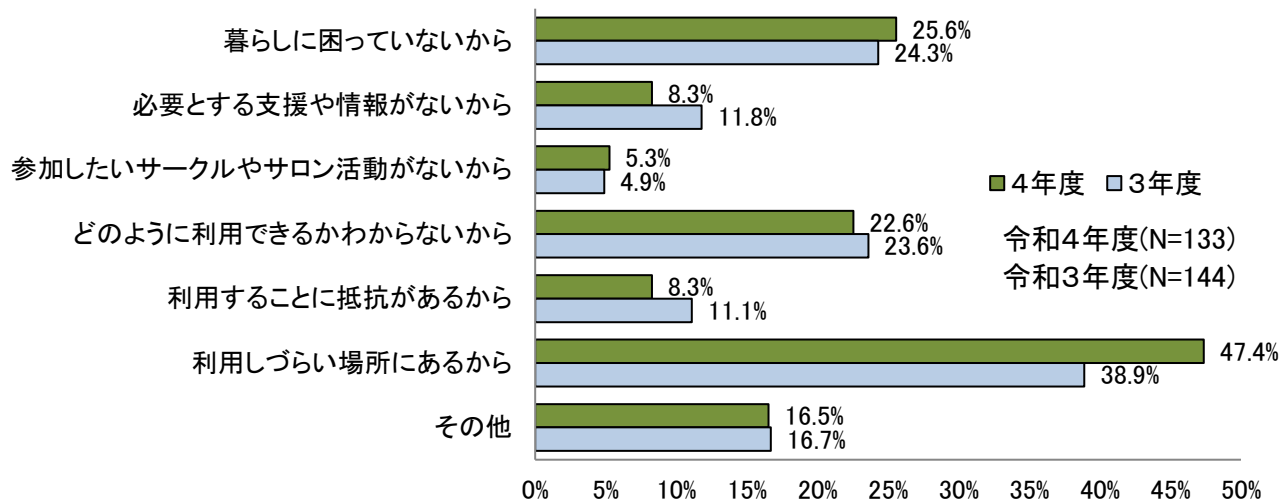
問10-4 あなたが、青山コミュニティ番屋を今後も利用したいと思う理由を教えてください。(複数回答)



【その他】

・大規模災害が起きれば避難所(青山、厨中、大新小)人口的にこれでは足りないと思いますし、備蓄もあると思うので、番屋に助けを求めると思います。

〔問10で「利用したことがない」、問10-4で「利用したいと思わない」と回答した方にお伺いします。〕
問10-5 あなたが、青山コミュニティ番屋を利用しない、今後利用しようと思わない理由を教えてください。(複数回答)



【その他】

- ・存在を知らなかった。誰がどのような時に利用する場なのか知らない。
- ・必要とする支援や情報はもりおか復興支援センターで十分と思えるから。
- ・自宅から遠く、内丸の方が近いから。
- ・何かあれば相談できる人が他にいるから。
- ・相談員の方が定期的に自宅を訪問してくれ、郵送もしてもらっているのが不便を感じない。
- ・仕事をしているので、活動には参加できない。
- ・あしがないため。
- ・今はまだ利用していないが、いつか行ってみたい。

◆問11 現在の困り事や心配事などのほか、盛岡での生活や将来について、日頃考えていることがありましたら自由にご記入ください。

【主なもの】※趣旨を損なわない範囲で修正を加えている部分があります。

- ・災害公営住宅の家賃が高いので支援してほしい。
- ・医療費の自己負担、免除を再開して欲しい。物価高騰のため日々の生活かには楽しみがなくなりました。冬場の除雪に期待します。
- ・冬除雪機がもう1台あればすごく助かるなど感じています。住民個人所有の除雪機がかなり古いのでいつ動かなくなってもおかしくない状態です。雪かきに出る方々はほとんど高齢者で、若い方は数人くらいなので体力的に大変です。
- ・10年が経過して、体力が落ちて不安です。しかし自分の努力しかないと思っています。十分お世話になっていますので毎日を大事に過ごして行きたいと思います。自分のがんばりが大切だと思っています。
- ・車社会となっている盛岡市に現状を考えると、排気ガスが多く歩行者として健康上大変だと思えます。バス運行経路の本数を増す対策等検討出来ないものか一考を要します。年齢的にも各病院専門機関に通院が多くなりタクシー利用になりがちで費用負担が多く困っている現状です。行政の支援に期待するのみです。よろしくお願い申し上げます。
- ・日々の生活で精一杯で、周りの事を考えて、余裕がない感じです。もっと盛岡の暮らしになじんだ生活が送ればいいのですが10年以上住んでいてもなんとなく……。
- ・歩行器を使っているので、買い物に一週間に一度でも乗合車でもあればと思います。バス乗るのに高くて大変。
- ・増々高齢になっていくし一人暮らしなので、番屋の様な支援続けてほしいです。
- ・老人の医療化の負担軽減、バス等の交通機関の費用の補助等、老人が暮らしやすい施策の実施を願いたい。
- ・外に出かけたいと思うようなイベントがあればもう少し活気ができるのではないかな。
- ・コロナ禍ですが緩やかになったら10～20人位でウォーキング里山や低登山などの企画はどうですか？
- ・子供の被災者就学支援を毎年申請しているが、承認されず苦勞しています。基準をもう少し緩和していただく事がほんの少しでもいいので、補助金が出てくれると安心します。国保の方だけ医療費の補助？減免が続いていることには不公平さが否めませんでした。もう少し平等な支援を受けられるようにしてほしいです。
- ・医療費や介護費の自己負担免除をお願いしたいです。
- ・年金暮らしで、物価は上がるし年金は下がるしコロナという厄介なウイルスのせいで、とても住みにくいです。人の多い映画館、デパートにも行っていません。実施してほしい支援は11年経っているので震災の頃と比べると無くなっていると思う。皆(全国民)が大変なので求める事はできないと思う。医療費が切られとても大変です。

- ・とにかく物価が高いので低くしてほしい(高熱費、共益費等)。駐輪場の通路のでこぼこをなんとかしてほしい。
- ・コロナの給付金をもっと考えてほしい。苦しいのは非課税世帯だけではない。
- ・2ヶ月に一回くらい三陸買物バスツアーがあると良いと思う。
- ・県内外の知人友人達に懸命に盛岡の長所をPRしているのだが3.11の11年も過ぎ風化が激しいと感じる。支援センターの担当者は被災者に寄り添ってくれてる努力は有り難いが、そういう精神的支援の足しとして財政支援も考えるべきだと思います。
- ・このアンケートがどのように活かされているのか全く見えない。被災者とコロナ関連の設問との関係性はどこにあるのか……。毎回書かせてもらっていますが、家賃の補助ぜひ実施して下さい。盛岡城の資料集めに懸賞金つけるくらいなら、困ってる人に！！少数の声にも耳かたむける市政を望みます。
- ・物価が高くなっているなので、その支援を市で考えてほしい。
- ・いつ起きるかわからないが防災訓練(避難訓練)備蓄(水、飲料他)少しずつやっているつもりです。コロナで市の訓練、町内会等出来ないと思うので、孫(2人)とやりました。今後も年2回位したいと思ってます。今年準備したのは、コック付タンク10ℓ、フエ、アルミの寝袋(200円)ヘッドライト(100円)、反射テープ、ツナカン、サバ缶等です。
- ・盛岡はいろいろなものがあり、使いやすくコンパクトで住みやすい町だと思う。コミュニケーション不足の方が多く感じるので、高齢者の保育園幼稚園みたいなのがほしい。あれば私は、年をとったら通いたい。(つまり身体が動ける人用、介護受けていない人用)
- ・医療費や介護利用料の免除、特養ホーム入居への支援(申込済の施設できるだけ早く入居できるよう支援していただくよう強くおねがいます)。今の施設はショートステイの施設で、ずっと居れる所ではありません。
- ・体調や気持ちが沈むことが多く不安しかない毎日で生きていくことさえつらいと感じます。
- ・新聞やテレビ市の広報をみて楽しそうな情報がありましたら、体の状態の良い時は積極的に外に出る様に心がけてます。
- ・公的書類の通り寄せサービスが有ると助かる。(市役所に長時間出向く体力がないため。)
- ・被災時85才で、初期の認知症で生活再建を考える状況ではなかったです。介護サービスや医療費免除は活用させていただきましたが、「生活再建」については、対象ではない。もっと切実な方々に注力してほしいと感じておりました。
- ・環境維持について広い敷地なので草取り芝刈り雪かき花壇等の作業が多く特定の人に負担が掛っており、ギクシャク感が有る。建てる際、入居者に配慮した設計をして頂きたかった。このままでは維持など出来るはずがありません。私有地なので除雪も自分達でという事の様ですが、ゴミ収集車宅配事業者等々の出入りがあり借りている駐車場は各自で行うとしても、ゴミステーション南北までの車道は市で行って頂きたい。芝刈りも同じ様なメンバーで何時間も掛け行っているのです。報酬も駄目と言うのであれば、建てた側で行って下さい。こんなに入居者に負担の係る公営住宅が何処にあるのでしょうか。
- ・いつも良くしてもらっているのがありがたいです。
- ・地区にどなたが住んで居るかもわかりません。(被災者)支援センターの方が家庭訪問にいらした時、御近所の被災者の方を集められたら、活動が近所と感じると思います。同じ者が出席し同じ顔ぶれに抵抗している方も来ます。

・いつまでも私達の為に支援を続ける事は大変でしょう。11年もお世話いただいたわけですからいつかはと……思います。でもあの時から11年も老いた自分がいて頭では分かっているのにすがっています。

・春から秋は棟の草取り、側溝の掃除(虫が発生する)冬は除雪と一年中なにかかしら行動しています。少人数でする除雪は体も痛い、それでも我慢してやっています。ほかの棟の人がきて「私の方も除雪してくれませんか」と言われたこともあります。何でもお金につながっていきます。できることはしようと思ってやっています。雪降りのあとは何回に1回は除雪した雪を運んでいただきたいです。若い人は仕事が忙しいのでしょうか。なかなか参加していただけません。仕事している人も……広範囲の除雪は大変です。

・将来のことを考えると不安しかない。主に経済的な面で頼れる人もいない相談できる人も。しかし、時間は止まらないできることをやっていくしかない。子どもたちに生きていてよかったと思ってほしい。

・いつも情報を頂きありがとうございます。お誘いのお手紙頂けて嬉しく思います。参加した事はありませんが1人ではないと感じております。ありがとうございます。

・この公営住宅はいつまで番屋は活動するのか？災害公営住宅から公営住宅にしてほしい。

・被災者の身になってから、10年以上も成ち、今まで大変お世話様になり、感謝の気持ちでいっぱいです。これ以上の支援などバチが当たりそうと言えません。私達は、年が高齢なので商売に関して高望みはしてませんが、今私達(夫は宮古)に出来るサービスを宮古からの新鮮な魚貝類の提供で、少しでも地域の皆様の心の寄り処になれたらと思っています。どうぞこれからもよろしくお願い致します。

・孫と生活しているが、年金生活をしていると児童扶養手当がもらえないというのは変だと思う。児童手当は手続きをして支給してもらっている。自分一人であれば困らないが、子供がいれば生活の面でも負担がある。

・今までたくさんの支援ありがとうございました。感謝でございます。民間賃貸住宅・災害公営住宅・公営住宅 賃貸住宅などリフォームをしてある所を安く借りたいです。どこからでも交通の便が良い町安い運賃をお願いしたいです。

・復興支援センターには、情報や催し物のご案内をいただきいつも感謝しております。

・兄弟居る盛岡で、父と二人再建しましたが、父を亡くし一人になり寂しいです。地元に戻りたいですが、単身なので公営住宅は60歳にならないと入居出来ないと言われました。帰りたいです。でも収入が無いと入居も出来ませんね。いつか帰れる日を……毎日考えています。

・雪かきをしてくれる方が少ない。子供が大学へ行きたいと言っているが、今の収入状況では厳しい何か支援があれば良いと思う。集合住宅はお年寄りが多く、比較的若いと思われる人の負担が大きすぎる。

・気軽にいつでも寄れるサロンが有ればいいなと思います

・盛岡復興支援センターの存続、青山コミュニティ番屋の存続をお願いしたい。

・もう充分支援していただきました ありがとうございます。

・半壊と判断されたが結構全解体して建て直すことになり、半壊と全壊を当時もっと明確に説明してほしいかった。

・被災者かつ住民税非課税世帯への医療費50%支援。全額は無理としても、いきなり無しにするのはいかなものかと思います。後に申告して50%支援にするのが程よい制度設計では。

・被災地に残された土地活用について大きな問題を抱えています。個人の力ではどうすることもできず、(何度も誘致を試みましたが)行政の力が必要です。また、空き家対策についても、悩ましい問題を抱えています。

・震災前は家賃収入もありなんとかやっていけるという安心感があったのですが、最近ではコロナに加えて年金は下がり物価の高騰と、老いた者にとっては人生百年はありがたい。